

< 富山 > 成子第二発電所からの油漏れについて（第2報）

平成24年1月31日
北陸電力株式会社

昨日（1月30日）発生しました「成子第二発電所からの油漏れ」に関して、油の拡散状況と回収状況及び油漏れの原因についてお知らせいたします。

昨日（1月30日）、当社の成子第二発電所（水力発電所、出力：1,900kW）において、10リットル程度のタービン油漏れが発生しました。直ちに油の拡散防止、回収作業を行なっておりますが、現在確認できている油の拡散状況等は以下のとおりです。

今回の油漏れにより当該ご関係の皆さま、地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

< 油の拡散状況 >

- 油の拡散を防止するため、成子第二発電所から水が流れ込む神通川左岸合口用水にオイルフェンスを合計6箇所設置しております。
- それらのうち、2箇所（成子第二発電所から下流2～3kmの地点）において油膜を確認しています。
- 成子第二発電所から神通川にも一部放水していますが、油膜は確認されておりません。また、神通川河口付近の当社富山火力発電所取水口での監視を強化しておりますが、油膜は確認されておりません。

< 当社の回収状況 >

- 確認された油膜については油吸着マットなどで回収しています。

< 油漏れの原因 >

- 成子第二発電所では、平成23年11月4日より発電を停止して水車および発電機の補修工事を行なっていました。補修工事に伴うタービン油補給の際に、分解中の配管を閉止せずに油タンクへタービン油を補給したため、配管開口部から放水路へタービン油が流出したものです。

<油漏れの概要>

1. 発見した日時 平成24年1月30日(月) 17時頃
2. 漏れた油の種類 タービン油
(水車制御のための操作油および軸受の潤滑油として使用)
3. 漏れた油の量 10リットル程度
(油タンクからは約110リットル流出しましたが、発電所構内で約100リットルを確認し、現在回収作業中です。)

<参考 成子第二発電所の概要>

- ・所在地 : 富山県富山市婦中町成子字301
- ・出力 : 1,900 kW
- ・発電開始年 : 昭和9年
- ・水系名 : 神通川水系

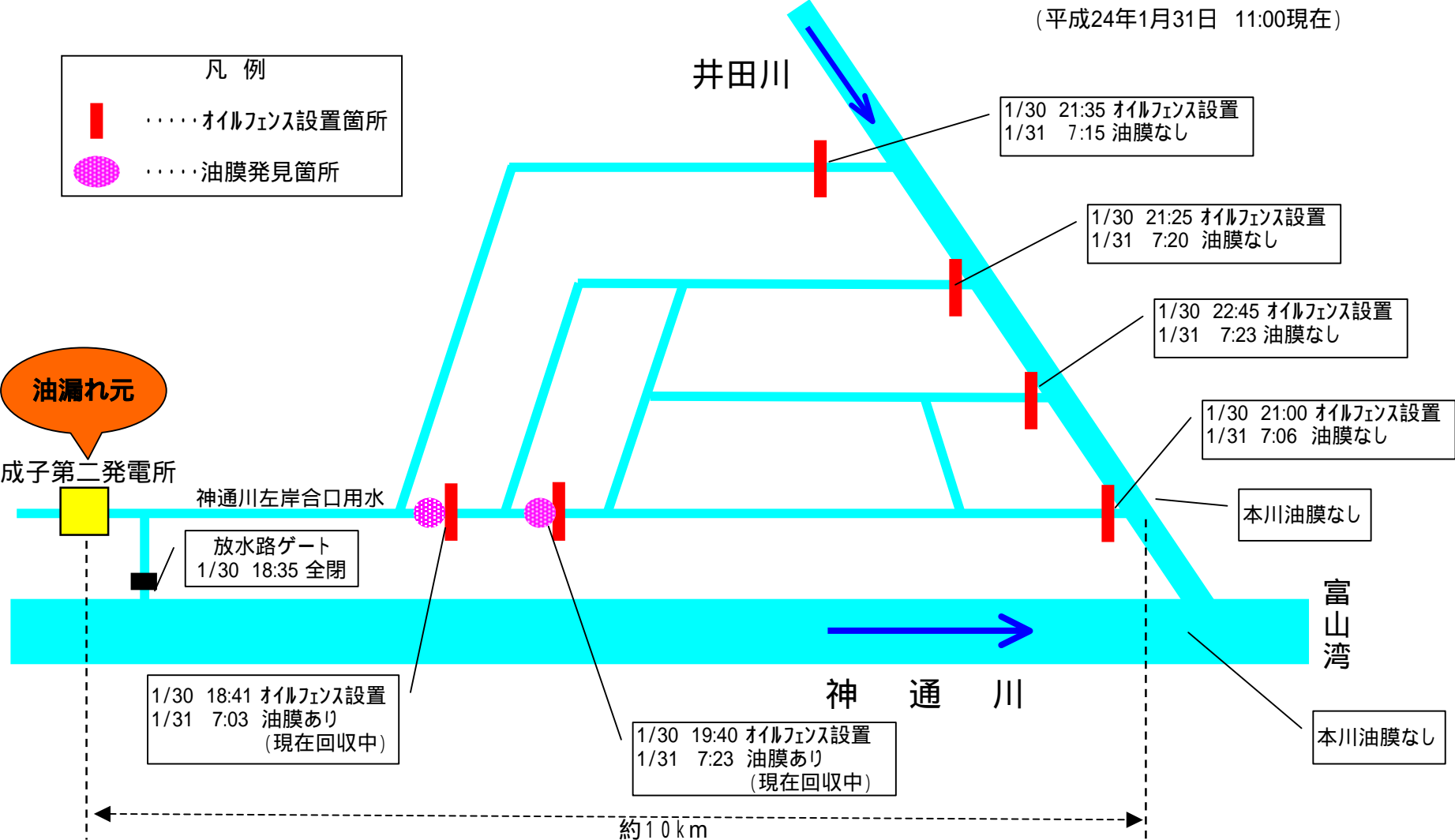
以上

成子第二発電所油漏れ(平成24年1月30日) 油拡散状況およびオイルフェンス設置箇所

(平成24年1月31日 11:00現在)

凡例

- ……オイルフェンス設置箇所
- ……油膜発見箇所



成子第二発電所 油漏れ経路図

